

第2回 鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会

令和3年10月7日
鞍手町中央公民館 第1研修室

1. 開会

2. 議事

- (1) 鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会協議予定（令和3年度）
- (2) 学校規模（児童数）が学校運営に与える影響
- (3) 鞍手南北中学校統合後について
- (4) 近隣他団体小学校統合等の状況について

3. その他

4. 閉会

【配布資料】

- 【資料1】 令和3年度 鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会の協議予定
- 【資料2】 学校運営の視点からみた学校規模別のメリット・デメリット
- 【資料3】 小規模校（少人数）の児童に見られる学習面・生活面の傾向
- 【資料4】 鞍手南北中学校の統合後について
- 【資料5】 宮若市における小学校統合の状況について
- 【資料6】 他団体小学校統合後の保護者・児童のコメント
- 【資料7】 委員の皆様からいただいた質問・要望・意見等

令和 3 年度

鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会の協議予定

8月26日（木）

第 1 回 鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会

- ①委嘱状の交付
- ②委員紹介
- 議事
 - ★会長・副会長選出
 - ★鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会について
 - ・検討委員会の設置
 - ・検討委員会の役割と位置づけ
 - ★鞍手町の小学校の現状と将来推計
 - ・児童数の推移（これまでのデータ）
 - ・児童数の将来推計
 - ・小規模校・過小規模校におけるメリット・デメリット（児童の視点）
 - ・施設の維持管理費
 - ・学校数と財政の関係

10月7日（木）

第 2 回 鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会

- 議事
 - ★鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会の協議予定（令和 3 年度）
 - ★学校規模（児童数）が学校運営へ与える影響
 - ・学校運営の視点からみた学校規模別のメリット・デメリット
 - ・児童の学習面・生活面に与える影響（全国学力状況調査及び鞍手中学校入学後の傾向）
 - ★鞍手南北中学校の統合後について
 - ★近隣他団体小学校統合等の状況について

（予定）11月上旬

第 3 回 鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会（学校開業時間）

- 議事
 - ★現地視察 室木小学校 及び 鞍手中学校

（予定）11月下旬

第 4 回 鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会

- 議事
 - ★小学校の統廃合の必要性【第 1 次提言（案）】
統合が必要か、6 小学校の維持か

(予定) 12月上旬

**第5回 鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会
議事**

- ★第1次提言（案）の修正及び確定

(予定) 1月下旬

**第6回 鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会
議事**

- ★第1次提言
- ★第1次提言結果による詳細協議（※）
- ※ 統廃合の形態 or 小規模校のデメリット最小化のための方策

(予定) 2月下旬

**第7回 鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会
議事**

- ★第1次提言結果による詳細協議2（※）
- ※ 統廃合の形態 or 小規模校のデメリット最小化のための方策

(予定) 3月下旬

**第8回 鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会
議事**

- ★第2次提言（案）の修正及び確定
- ★第2次提言

令和4年度へ

※ 協議の状況等により、議事内容、開催月、開催回数に変更となる。

学校運営の視点からみた学校規模別のメリット・デメリット

(1) 小規模校・過小規模校におけるメリット

- ・全教職員の意思疎通が図りやすく、相互の連携が密になりやすい。
- ・学校が一体となって活動しやすい。
- ・施設・設備の利用時間等の調整が行いやすい。
- ・行事の変更等がすぐにできる。

(2) 小規模・過小規模校におけるデメリット

【小規模・過小規模校共通】

- ・教職員が少ないため、経験、教科、特性などの面でバランスの取れた配置ができない。
- ・学年別や教科別の教職員同士で、学習指導や生徒指導等についての相談・研究・協力・切磋琢磨が行いにくい。
- ・一人に多数の校務分掌が集中しやすい。
- ・教職員の出張、研修等の調整が難しい。

【過小規模校】

- ・教頭が配置されていないのでその仕事を他の教職員で分担しなくてはならない。
- ・専科教員（※）が配置されにくい。
- ・他の教職員に迷惑をかけることを気遣い、年休が取りづらい。
- ・学力低下を防止するため、複式の授業を単式でするため、全教職員に無理がかかっている。
- ・病休等で長期間休むと、講師を探してもなかなかいない。また替わる教職員が校内にいない。
- ・支援を要する児童の対応は、養護教諭や事務職員が行っている。
- ・給食を準備する人が足りなくて職員室や事務室が無人になることもある。
- ・教職員の仕事と生活のバランスがとりづらい。
- ・後輩を育てる時間が確保しにくい。

※1人の教職員が特定の教科を受け持ち、複数のクラスを教える方法

(3) 標準規模校におけるメリット

- ・教職員数がある程度多いため、経験、教科、特性などの面でバランスの取れた教職員配置を行いやすい。
- ・学年別や教科別の教職員同士（ベテランと若い先生の組み合わせ）で、学習指導や生徒指導等についての相談・研究・協力・切磋琢磨等が行いやすい。
- ・校務分掌を組織的に行きやすく、人数が多いので負担も少ない。
- ・出張、研修等に参加しやすい。（自習が少ない）
- ・専科教員・指導方法工夫改善（※）など、加配定数が配置されやすい。

※少人数指導や習熟度別指導、チームティーチングなどのきめ細かな指導や小学校における教科専門的な指導を行う場合に加配される措置

(4) 標準規模校におけるデメリット

- ・教職員相互のきめ細かな連絡調整が図りづらい。
- ・特別教室や体育館等の施設・設備の利用の面から、学校活動に一定の制約が生じる場合がある。

小規模校（少人数）の児童に見られる学習面・生活面の傾向

（全国学力・学習状況調査及び鞍手中学校入学後の状況）

1. 全国学力・学習状況調査の状況

町内6小学校の内、各学級の児童数が概ね30人前後となる剣南・剣北小学校を「多人数校」、概ね20人以下となる新延、古月、西川、室木小学校を「少人数校」として考え、小学校ごとの正答率で成績を見た場合、多人数校だから・少人数校だから、成績が良い、悪いといった傾向は見られない。

ただし、多人数校は全国正答率を大きく上回る児童と、全国正答率を大きく下回る児童がいるが、少人数校は全国正答率を大きく上回る児童も大きく下回る児童も少ない傾向が見られる。

2. 鞍手中学校入学後の状況

（1）学習面に見られる傾向

- ・小学校で手厚く指導されており、基礎学力がある。
- ・勉強に取り組む姿勢が受け身で、自分で調べず先生に教えてもらうのが当たり前になっている。
- ・手厚く指導しないと、自分で出来なかった場合、消極的になってしまう生徒もいる。
- ・自主的に取り組む学習になると集中できなくなる生徒もいる。
- ・授業で説明した内容を、先生にすぐ質問することがある。
- ・製作をするとき、友だちに手伝いを求めないで、先生をすぐ頼りにする。

（2）生活面に見られる傾向

- ・^{しつけ}躰が出来ており、行儀がよい。
- ・少ない人数で6年間生活したため、友だち同士の間関係づくりに戸惑うことがある。
- ・集団になじめない生徒がいる。

鞍手南・北中学校の統合後について

1. 学習面

- ①良い意味での競い合いが生まれ、向上心が高まった。
- ②以前よりもたくましくなって、教師に対する依存が学年が上がるにつれて減っていった。
- ③集団のスポーツができるようになった。
- ④多様な進路が意識されるようになった。
- ⑤班活動やグループ学習が活性化した。
- ⑥クラスマッチが出来るようになった。
- ⑦音楽、体育等における集団で行う教育活動、体育会（応援合戦）や文化祭などが充実した。
- ⑧切磋琢磨する環境の中で、学力や学習意欲が向上した反面、学年によっては、学力の厳しい生徒が意欲をなくす場面があった。

2. 生活面

- ①クラス替えができるようになったことで、自分を変えることが出来た。
- ②友人が増え、男女比の偏りが少なくなり、集団生活を学ぶことが出来た。
- ③多様な意見や考え方に触れる機会が増えた。
- ④大きな集団への適応に困難な生徒がいた。
- ⑤教師による手厚い指導を受けてきた南中の生徒の中に、生徒自身の主体性に任された教育環境に適応できない者がいた。

3. 指導体制

- ①施設整備が改善され、教育活動の展開がしやすくなり、教材教具が量的に充実した。
- ②少人数指導や習熟度別指導などの多様な指導形態がしやすくなった。
- ③教員増で、校務分掌の負担軽減や出張回数の減少で、生徒と接する時間が増えた。
- ④人間関係のトラブルが生じた場合も、一つの対策としてクラス替えも検討できた。
- ⑤非常勤講師を確保しなくてよくなった（技術・家庭科等）。
- ⑥教職員間で活性化したが、南中の文化と北中の文化の違いが指導面にでた。
- ⑦スクールバスの時間があるため、生徒個々に応じた柔軟な教育・指導がしにくいのが、遠方から通学する生徒（室木・新延・西川小校区など）は、安全・安心でもあった。

4. その他

- ①いじめ等の生徒間のトラブルについては、統合に対する生徒・教員の心構えの影響もあるものと思われるが、取り立てて顕著になるということはない。
- ②1学年3学級が4学級になった北中の生徒と比較して、1学年1学級が4学級になった南中の生徒の方が、学習面・生活面の変化が大きかった。

※ 鞍手中学校の教職員が学校運営を通して感じたことをまとめています。

宮若市における小学校統合の状況について（旧若宮町 宮若西中学校区）

1. 小学校統合の経緯

宮若西中学校区にある5小学校は、平成27年5月時点で全ての学校が小規模校であり、複式学級編成を行っている学校も生じていたことから、平成20年5月に策定された宮若市学校等整備方針により示された小学校の整備方針である、「子どもたちの健やかな成長と活力ある学校生活を保障するためにクラス替えが可能である1学年2学級以上で、児童数が480人から720人となる学校規模」となるよう、5校を1校に再編されることとなった。

2. 小学校統合までの主な経緯

平成26年7月	小中一貫校（宮若西中・若宮小）施設整備説明会
平成26年9月	宮若市学校等整備計画策定委員会設置
平成26年11月	第1回保護者説明会（吉川小・山口小、笠松小、笠松幼稚園）
平成26年11月	小中一貫校（宮若西中・若宮小）建設工事着手
平成27年5月	住民説明会（5小学校区）
平成27年6月	再編に関する保護者アンケートの実施
平成27年7月	宮若市学校等整備計画（宮若西中学校区小学校・幼稚園編）策定
平成28年3月	小中一貫校（宮若西中・若宮小）校舎完成
平成28年4月	若宮小学校が新校舎（小中一貫校）へ移動
平成28年5月	統合小学校名が宮若西小学校に決定
平成29年4月	宮若西小学校が開校（笠松・若宮・山口・若宮西・吉川小を統合）

3. 小学校統合前後の児童数の状況

■再編前（平成27年5月）		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
笠松小学校	児童数	15	21	15	19	16	17	103
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
若宮小学校	児童数	49	52	39	46	41	37	264
	学級数	2	2	2	2	2	1	11
山口小学校	児童数	6	5	4	11	9	8	43
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
若宮西小学校	児童数	6	8	6	3	6	8	37
	学級数	1	1	0	1	0	1	4
吉川小学校	児童数	11	11	13	13	11	8	67
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
合計	児童数	87	97	77	92	83	78	514
	学級数	6	6	5	6	5	5	33
								
■再編後（平成29年5月）		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
宮若西小学校	児童数	82	87	87	91	77	88	512
	学級数	3	3	3	3	3	3	18

※再編前・再編後ともに、特別支援学級の児童数及び学級数を除く

4. 通学手段について

旧若宮小学校区を除く全小学校区へスクールバス 10 台を運行。スクールバスの利用料は無料。

5. 平成 27 年 6 月実施 再編に関する保護者アンケートの概要

別添資料 5-2 を参照

6. 学校再編後の宮若西小学校の状況等について

7. その他の学校再編の状況

平成 23 年 4 月	若宮南小学校を若宮小学校へ統合
平成 25 年 4 月	宮若東中学校開校（宮田中と宮田光陵中を統合）
平成 25 年 4 月	宮若西中学校開校（宮田西中と若宮中を統合）
平成 29 年 4 月	宮若西小学校開校（笠松・若宮・山口・若宮西・吉川小を統合）
令和 4 年 4 月	宮田東小と宮田小を統合予定 旧宮田光陵中跡地へ建設中

他団体小学校統合後の児童・保護者アンケートのコメント

(通っていた小学校が廃校となり、他の小学校へ通学することとなった児童・保護者のコメント)

1. 統廃合の状況

A 小学校を廃校とし、B 小学校に統合

【統合前】

A 小学校 … 児童数 33 人 学級数 3

B 小学校 … 児童数 103 人 学級数 6

※ A 小学校は、室木小学校と同程度の規模（室木小学校 児童数 33 人）

※ B 小学校は、新延小学校と同程度の規模（新延小学校 児童数 105 人）

2. A 小学校の児童・保護者のアンケートより

(1) 児童のコメント

① 学習面

内容	コメント
教室で受ける授業	<ul style="list-style-type: none"> ・にぎやかで教室が明るい ・色々な人と勉強ができて楽しい ・自分やみんなの意見を聞き合えるようになった。隣の席の人に教えあったりできるようになった ・人数が少なかったときは、勉強に集中できたけど、人数が多くなってきたら、あまり集中できなくなった。 ・授業以外でも、畑の先生がサツマイモの苗を植えて、芋掘りまでやって楽しかった ・どちらともいえない ・たくさんの人の意見が聞けるので、勉強になる
技能教科（体育、音楽など）の授業	<ul style="list-style-type: none"> ・ドッチボールは人数が多くて、なかなか終わらないからよい ・人がたくさんいて、歌いやすい ・音楽では、大勢で歌えるので歌いやすくなった。体育では、先生が一人ずつに教えられないので大変 ・人数が多くなってよかったと思う。人数が少ないとあまり楽しくない（ドッジボールや色々なゲームなど） ・人数が多くて楽しい ・体育は人数が多いので、競技もできるようになった。音楽は人数が多い分、パート別にたくさんの人がいて心強い
特別教室（理科の実験、図工、家庭科など）	<ul style="list-style-type: none"> ・変わらない ・班の中に入れてよい ・理科ではみんなで実験などをするので、結果などを比べやすい。また、一班が実験を失敗しても、ほかの班の実験を見たりすることができる。図工は他の人と絵の具や筆を貸しあえる ・図工室があつていい ・理科は、色々な班の結果がわかるようになった。図工は、色々な人のアイデアがあるので、自分のアイデアも浮かびやすい
グループ学習など	<ul style="list-style-type: none"> ・グループの人数が多いからよい ・校外学習がある ・みんなで意見を出し合って、一つのものを作るようになった ・人数が少ない方がよいと思う。（少ない人数の方が、少ない人数ならではのものができる） ・多い人数で話し合いをしながら色々なものを作るからよい。 ・時と場合によるが、まあ楽しい ・班を掲示物を作ったり、週で変わるようだったり、班で相談するようになった

② 生活面

内容	コメント
休み時間	<ul style="list-style-type: none"> ・人数が多くてよい ・すごく楽しい ・同じ話題で、盛り上がるようになった。ドッジボールなどの大人数でやる遊びができるようになった ・人数が多い方が楽しいからよいと思う ・ドッジボールができるようになった
給食の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・班で囲んで食べられるのがよい ・みんなで食べられる ・みんなで色々な話ができ楽しい。毎日当番をしなくていいから大変ではない ・楽しい ・人数が増えて美味しく感じ、話題も増えるようになった
清掃活動や係活動、委員会活動	<ul style="list-style-type: none"> ・係が色々あって楽しい ・掃除がすぐにきれいになる ・委員会は、一つの委員会では2つの役割をしなくてよくなったから、大変じゃなくなった ・多いとふざけるから、人数が少ない方がよいと思う ・委員会、係の数が増えた ・清掃は人数も増え、掃除場所も増えた。委員会は種類が増えた

③ 学校行事や校外活動等

内容	コメント
運動会やその他の学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・人数が多く、色々な種目があって楽しい ・人数が多くて大変 ・変わらない ・人数が増えて、リレーなどが接戦になった
陸上大会や体操大会、音楽発表会などの校外活動	<ul style="list-style-type: none"> ・変わらない ・音楽会は楽しい ・音楽会は、発表場所が減った
校外学習や修学旅行などの課外活動	<ul style="list-style-type: none"> ・班がいっぱいあって楽しい ・初めての行事も増えた
登下校がバス通学になったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・バスより歩いて行く方が楽しかった ・歩くよりすごい楽 ・バスだと、歩いて見える景色が見えないから、歩きの方がいいと思う ・気にならない ・つまらないときもある ・便利になった ・歩かなくてよくなった
その他（学校生活全般及び下校後等	<ul style="list-style-type: none"> ・変わらない ・楽しいことも統合前より増えたと思うが、以前の学校生活の印象が強い

(2) 保護者のコメント

内容	コメント
<p>学習面について (教室での授業や体育、理科の実験、音楽などのすべての授業で)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業においては、私の見たところだと、積極的さが無いように思う。自分の考えには自信が持てないでいるのかなと感じる。音楽は以前同様に一生懸命取り組んでいると感じる ・人数が多くなったことで、子供たちは活気のあるものになっていると思う。音楽(合唱)は前の方が、声が出ていたと思う、特に男の子は、あまり一生懸命歌っているように思えない。学習面も、追いつかないときは、居残りさせてでもしてもらえたのに、バスの時間で帰らないといけない、わからないままになってしまい、上の子と下の子の学力、やる気が全く違う。前の方がよかった。この状態でこのままの人数で中学校へ行くというのも張り合いにかけろ。早々に中学校の統合を希望します ・統合前は、よく先生が見てくれて、わからないところがあるとわかるまできっちりと教えていただきました。統合後は、先生の目が離れてしまったためか、意図的に学習をしなくなってしまうところが問題だと思う ・人数が足りなくてできなかった事が、できるようになってよかった。目が行き届かないのか、成績が落ちた様子 ・A校時代に身についた「はっきり言う(お話しする)」事ができていると思います。体育は好きだし、友達とも仲良く過ごしているようなので、授業も充実しているのではないかと思います ・学習については、以前の方が宿題や家庭学習の意欲があったと思います ・よかった事は、自分の得意分野で、それを上回る能力の友人ができたことで、それをもっと伸ばしたいという意欲が出たこと。課題としては、授業中にふざけたり、やらない子の方へ流されてしまうことがあること
<p>生活面について (休み時間や給食の時間、清掃活動など学校生活全般で)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A校時代は全校で休み時間を過ごすという感じでしたが、今は同学年との深い関わりを持っていると思うので、それはそれでよいことのように思います。清掃も友達と協力して頑張っているらしいので、お互いにとってよい刺激になっていると思います ・友達やクラス以外の子供たちと交流を持って遊んだり、たくさん色々な人接する事ができるようになってよかったと思う ・色々な遊びができる様子でよい ・休み時間は体を動かす遊びを友達としているようで、本人も楽しいと思います。給食も完食しているみたいだし、みんなで美味しく食べられる環境がよいです ・同級生の友達がたくさんできて楽しいそうです ・友人が増えたことで、それまでできなかった遊びや、活動ができるようになり、色々なことに挑戦してみたいという意欲が出たことがよかったと思う。学校生活全般で楽しそうに登校しているので、統合したよい結果の一つと思う
<p>学校行事について (入学式、卒業式、運動会などすべての学校行事で)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・式典については、見たことがないのでわかりません。運動会は、人数が多くても少なくとも、頑張る姿は変わらないと思うので、それに関しては、不安やとまどいなどは持っていないと思いました ・人数の少ない中で行う行事では、全員協力して作り上げる会というものが実感できていたように思います。地域の人にも気軽に参加できたものも、行きづらくなったように思う。でも、大人数での運動会は見ている(リレー等)はおもしろい ・やはり人数が増え、全校児童による行事は楽しくなったと感じていると思う。 ・運動会が今までとは違うところがあって、物足りない感じです。以前の内容を少し取り入れてもらえると、子供もやりがいを感じるのでは ・運動会は前も今も優勝に向けて頑張ることに一生懸命なので、応援するだけです ・人数が少ないと1人1人が責任を持ち、頑張っていました。運動会は人数も増え、今までやれなかったことができてよいと思う ・A小の学校行事は地域の方にも見ていただいたり、参加していただいたので、学校外の大人と話す機会が多く、会話の練習になっていると感じていたが、その機会が少なくなったので少し残念。行事自体はA小と変わりなく進んでいる

	<p>と思う。一輪車演技を学校全体で導入してほしい。(体力づくりにとても良いので)</p>
登下校について	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがたいことにバス通学させていただいているので、バス停に行けば仲間がいて、一緒に登校し、帰りも一緒にバスで下校なので、個々に通っていたときよりも登下校は楽しいのではないかと思います ・バスの時刻は、しっかりしているので今のところよいと思う。中学になっても、土、日等のバスも使えるのであればよいと思う ・スクールバスの登校で、自宅からすぐのところにバス停があるので、事故や不審者などの危険が少なく、安心して見送る事ができている。バスの往来の時間も妥当だと思う ・普段は今のままでよいと思うが、行事の前の準備で登校が早いときの手段を考えてほしい。(バスを特別に増やすなど) ・以前は送り迎えでした。今は、バス通学なので朝から友達と通えるという意味では、とても充実していると思う ・スクールバスを出していただき、安全に学校への通学ができていると思います。最初は、朝のスクールバスに知らない人が乗っていて怖いと言っていたが、今は大丈夫です ・小学校に関しては、通学バスが時間にあわせて運行してくれているのでよい
PTA 活動について	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が何かしらに所属していたので、特にこれといった事はありません ・役員を決めるときは、少し人数が増えただけなのに、積極的にやってくれる人が少ないと思う。役員以外は、特に何もしないのではなく、子供が通っている学校だからこそ、協力すると言うことを忘れてるように思える ・PTA 活動の仕組みがよくわからなかった。統合前に、PTA 活動について説明を詳しくしてほしい ・人数が少ないので、役員などを必ずやらなくてはいけない状況で、厳しい。人数が多ければよいのではなく、少ない人数でできるものがないか・・・。 ・役員になれば責任を持って果たす、役員でなくても協力する、それだけです。 ・以前は何もかも出ないといけなかったので大変でしたが、人数がいるので楽になりました ・人数が増えたので負担が減った
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・最初のうちは戻りたいと言っていたのですが(正直今でも少なからず思っているとは思いますが)、友達が増えて楽しさも増えたようです。先生も気にかけてくださっていたことも大きかったと思うので、感謝ですね ・統合して今一番気になるのは「いじめ」の問題です。統合前にも何度かB小と交流はあったのですが、未だにまだクラスメートと馴染めないところがあるようで、本人も気にしています。先生方には、もう少し考えてほしい。今回は、2名の先生が統合先へ来ていただきましたが、もう1～2名ぐらい来てほしい(子供が安心するから) ・子供自身、今後統合などで環境が変わるのは望んでいません。少ない人数で限界があるが、少なくともよい環境にするのが、成長していく子供の心にはよいのではないのでしょうか ・A小に戻りたいという気持ちを持っていないと言ったら嘘ですが、子供なりに今をしっかりと見つめ、向き合っていると思います。「学校が楽しい」と聞くのが一番です

委員の皆様からいただいた質問・要望・意見等

1. 質問

- ① 検討委員会での審議内容は公開するとのことですが、公開手段の方法と内容は？
- ② 児童の保護者に対して、説明会を実施する計画はあるのでしょうか？
- ③ 資料（メリット・デメリット）について表裏一体を詳細に説明しており、わかりやすい資料でした。児童が考える（メリット・デメリット）内容も、もし可能であれば聞きたいものです。5・6年生だと、現状を真剣に考えている児童もいるのでは？と個人的には考えますが、いかがでしょうか？
- ④ 学校の予算について、統合することで学校数による交付金が減り、あまりプラスにはならないというご説明でした。実際どのくらいの違いがあるのか、維持管理費、人件費の調整による資料があれば、お聞きしたいです。人件費の削減にもかなり関わるのではと思います。
- ⑤ 統合の成功事例、逆に課題も具体的にご説明がありますか？
- ⑥ 6回の会議の内容について、すでに計画があれば、教えてください。
- ⑦ 剣南・剣北小学校以外は、1クラスが20人以下で6年間過ごす訳ですが、中一ギャップというものが現状中学校であるものなのか知りたいです。
 - ・学習面について
 - ・人との付き合い方（急にクラスの人数が増えて対応ができるのか？）

2. 要望・意見等

- ① 調査・研究及び検討を行う附属機関として、過小規模校を視察または見学する事は出来ないのでしょうか？「机上の…」ではなく、色々な提言が出てくるのではないのでしょうか？
- ② ゴールは統廃合であるにしても、どういう教育環境や教育課程を提供できるかを充実させていくことを中核にして論議していくことを大切にしていきたいと思います。段階を踏んだ学校のよりよいあり方を検討していく必要があると思います。
 - ステージ1 … 現学校校舎を存続のままの連携や校区再編のあり方の工夫
 - ステージ2 … 校舎を統廃合してのあり方
- ③ 複数学級のある学年の方が、担任も同学年での教材研究・授業研究がしやすく、「質の高い授業が受けられる」という旨のご説明がありました。しかし、各校の学力の実態からそうとも限らないことも伝えてほしいです。教師の授業力、学級集団の実態、に大きく関わることであることも添えてほしいです。

- ④ 複式学級になる児童数の推移に加え、職員の定数について、+3人（19人）まで保留となるということにも、触れていただきたいと思いました。（19人まで複式学級になる可能性がある。担任が講師の可能性があると同時に、講師が不足している。）
- ⑤ 色々な人と関わるのは、自分自身の幅を広げる為にもすごく大事な事だと思うので、可能であれば統合していく方向が良いのではないかと思います。
- ⑥ 近隣で既に統合している学校の現状を調べて欲しい。

宮若市学校等整備計画(宮若西中学校区小学校・幼稚園編)策定に関するアンケート調査の結果について

- ◆アンケート依頼日 平成27年6月 8日(月)
- ◆アンケート回収期日 平成27年6月17日(水)
- ◆アンケート開封、集計日 平成27年6月19日(金)

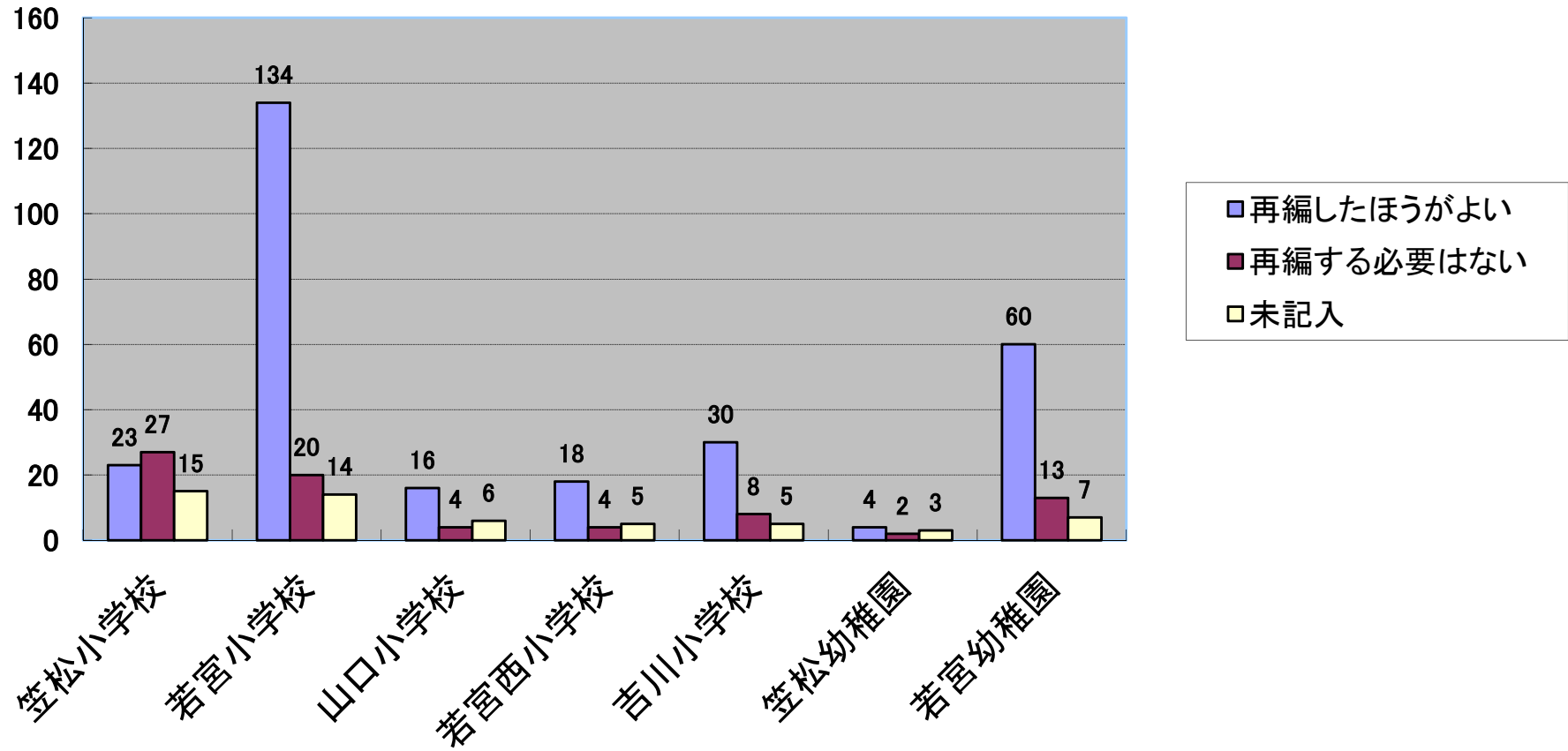
小学校の配布・回収状況

学校名	児童数	世帯数	配布数	回収数	回収率
笠松小学校	104	71	71	65	91.5
若宮小学校	268	194	194	168	86.6
山口小学校	43	31	31	26	83.9
若宮西小学校	40	33	33	27	81.8
吉川小学校	71	54	54	43	79.6
合 計	526	383	383	329	85.9

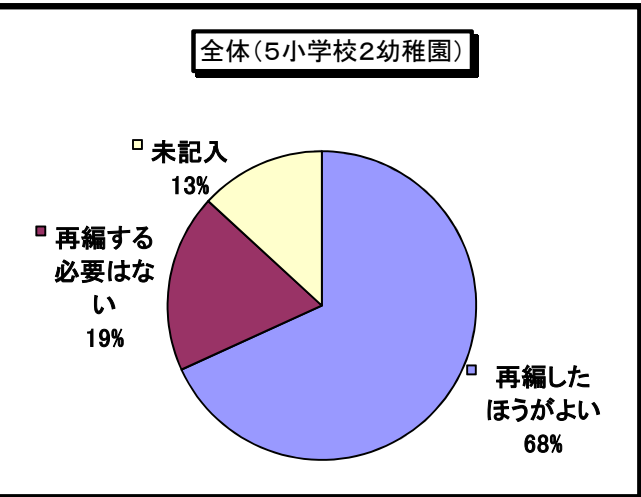
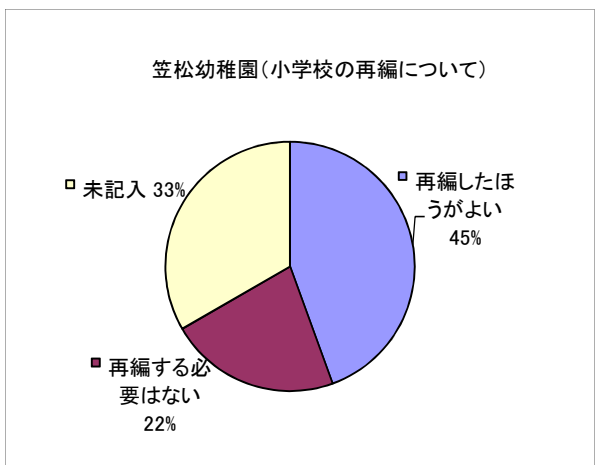
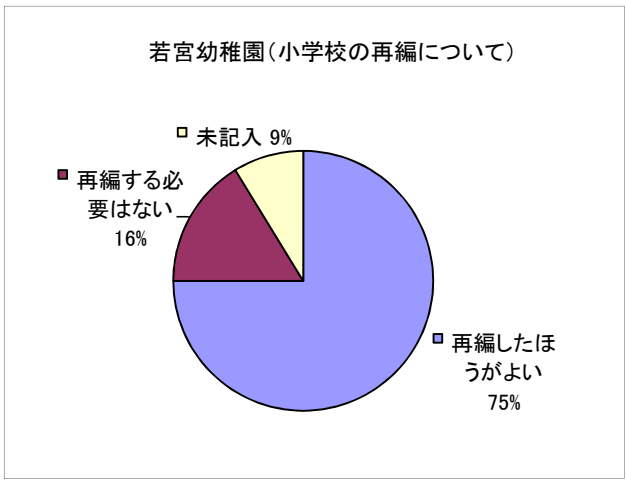
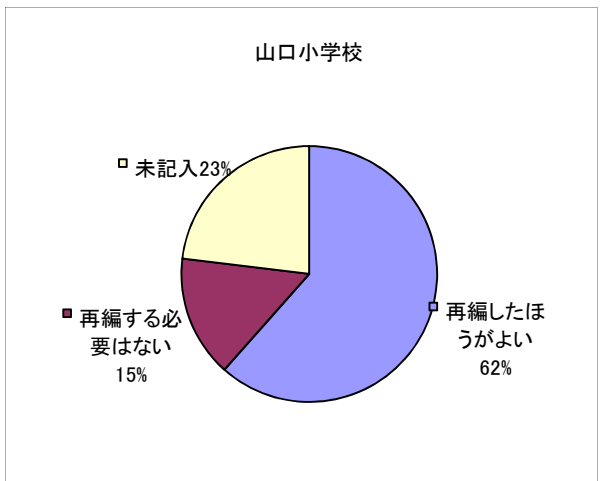
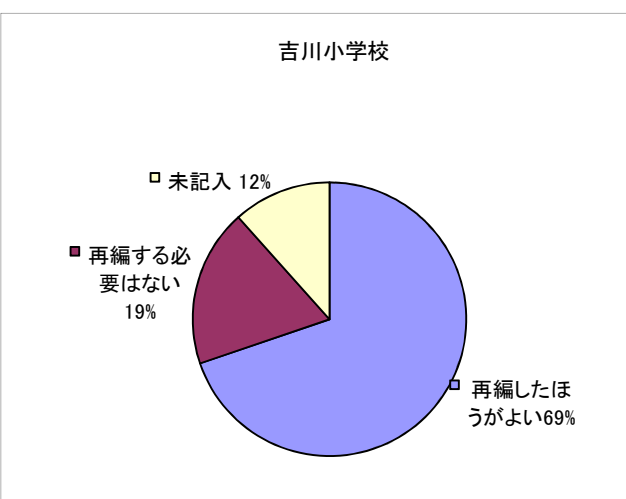
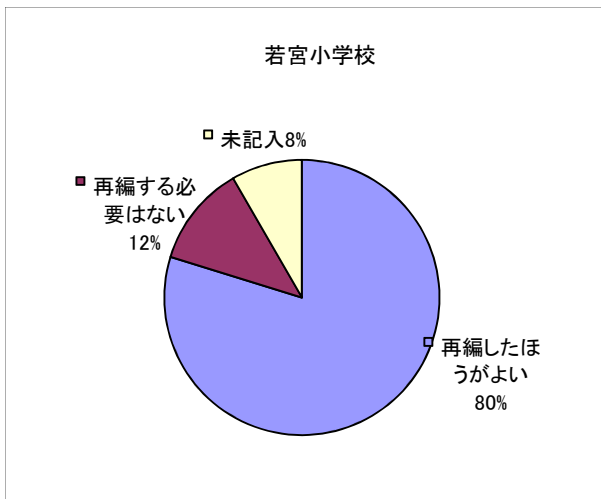
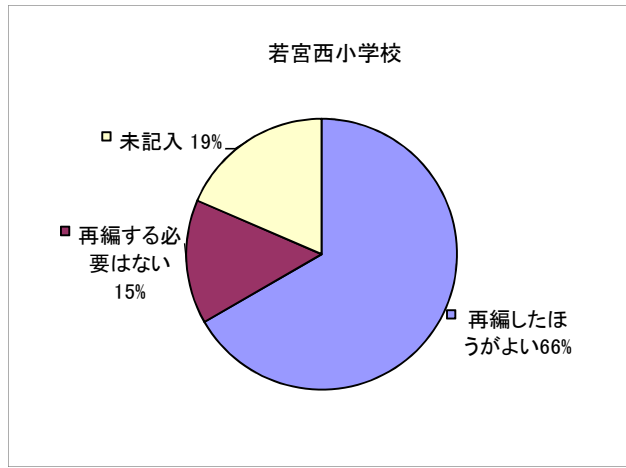
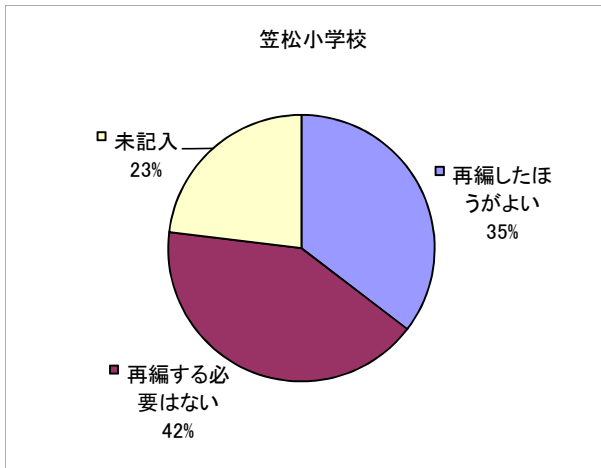
幼稚園の配布・回収状況

幼稚園名	園児数	世帯数	配布数	回収数	回収率
笠松幼稚園	9	9	9	9	100.0
若宮幼稚園	104	89	89	80	89.9
合 計	113	98	98	89	90.8

質問1. 小学校の再編について



質問1. 小学校の再編について

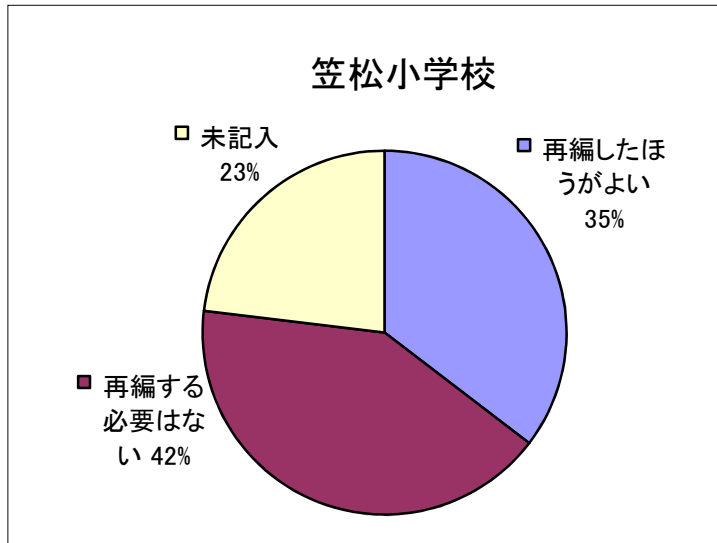


学校再編に関するアンケート結果(笠松小学校)

児童数	世帯数	配布数	回収数	回収率
104	71	71	65	91.5%

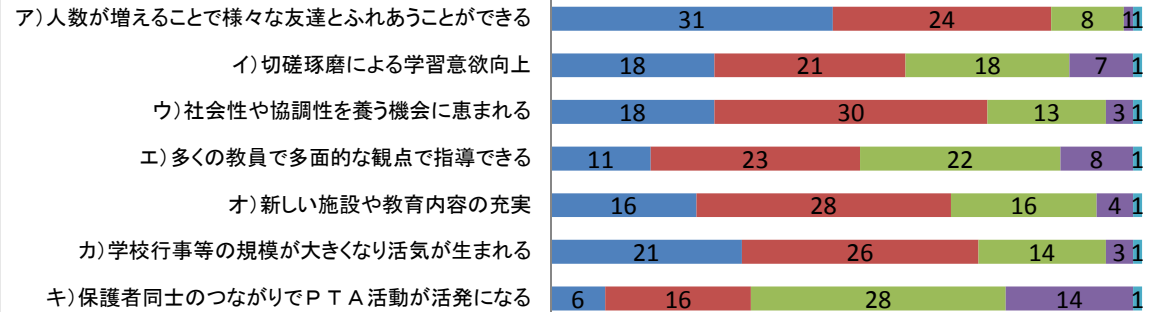
アンケート結果

再編したほうがよい	再編する必要はない	未記入
23 35.4%	27 41.5%	15 23.1%



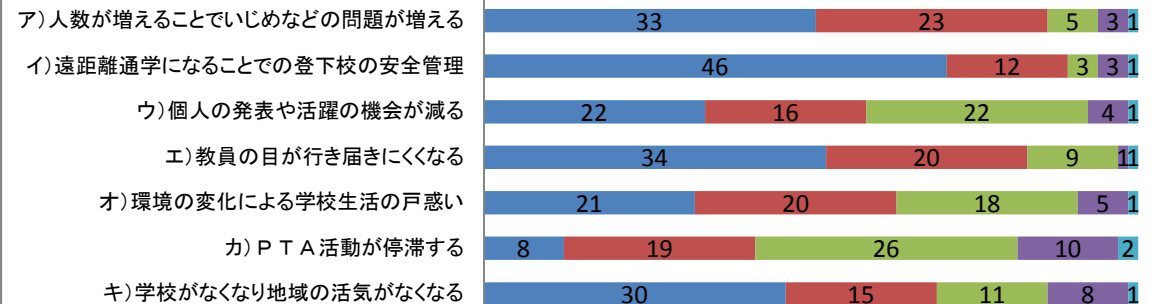
再編することについて期待すること

■ 4 そう思う ■ 3 ややそう思う ■ 2 あまり思わない ■ 1 思わない ■ 未記入



再編することについて不安に感じること

■ 4 そう思う ■ 3 ややそう思う ■ 2 あまり思わない ■ 1 思わない ■ 未記入

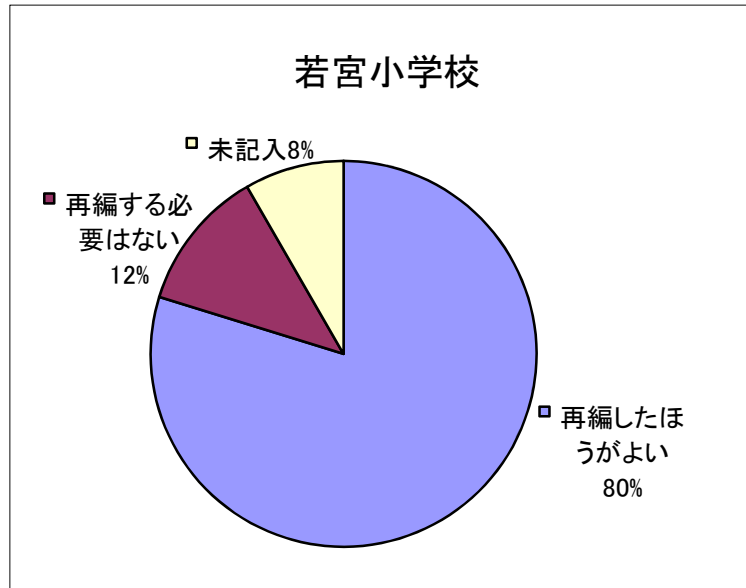


学校再編に関するアンケート結果(若宮小学校)

児童数	世帯数	配布数	回収数	回収率
268	194	194	168	86.6%

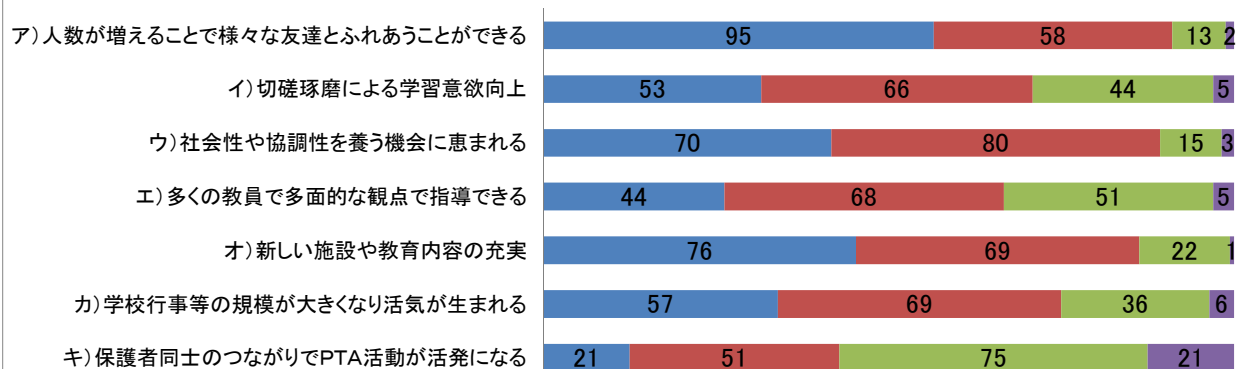
アンケート結果

再編したほうがよい		再編する必要はない		未記入	
134	79.8%	20	11.9%	14	8.3%



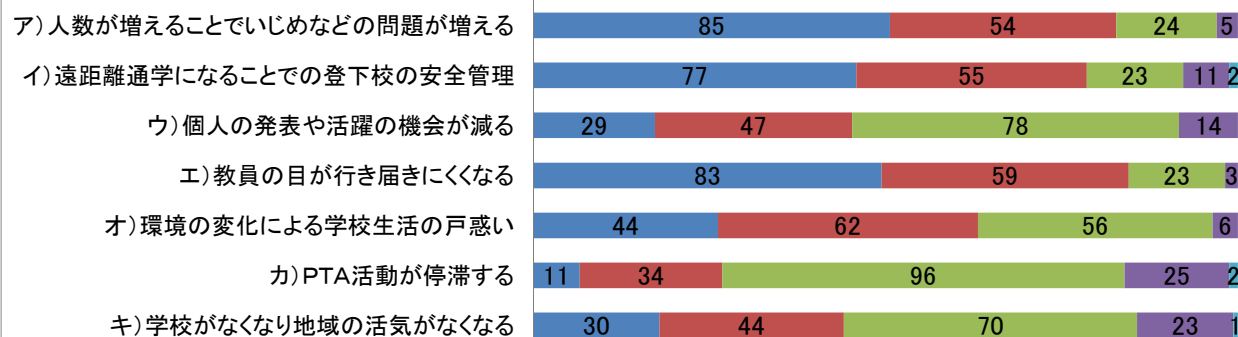
再編することについて期待すること

■ 4 そう思う ■ 3 ややそう思う ■ 2 あまり思わない ■ 1 思わない ■ 未記入



再編することについて不安に感じること

■ 4 そう思う ■ 3 ややそう思う ■ 2 あまり思わない ■ 1 思わない ■ 未記入

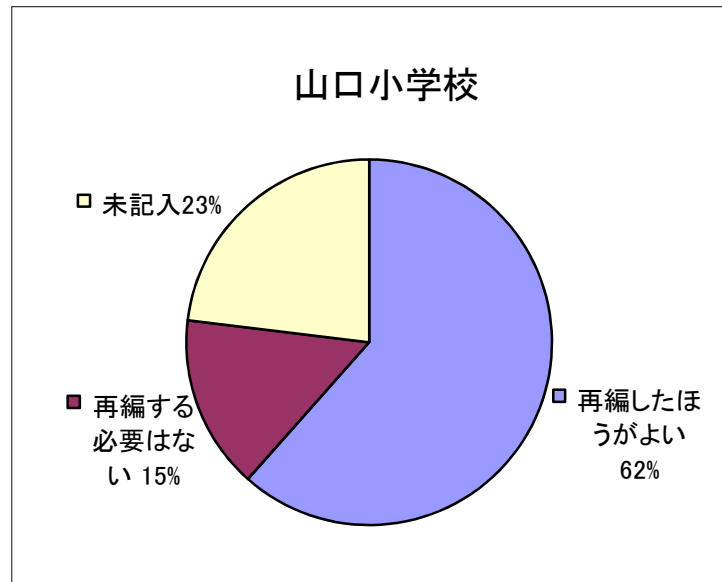


学校再編に関するアンケート結果(山口小学校)

児童数	世帯数	配布数	回収数	回収率
43	31	31	26	83.9%

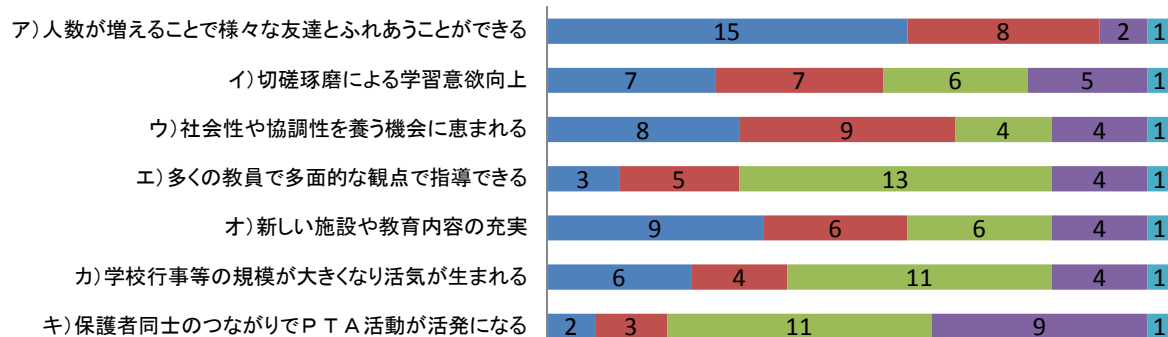
アンケート結果

再編したほうがよい		再編する必要はない		未記入	
16	61.5%	4	15.4%	6	23.1%



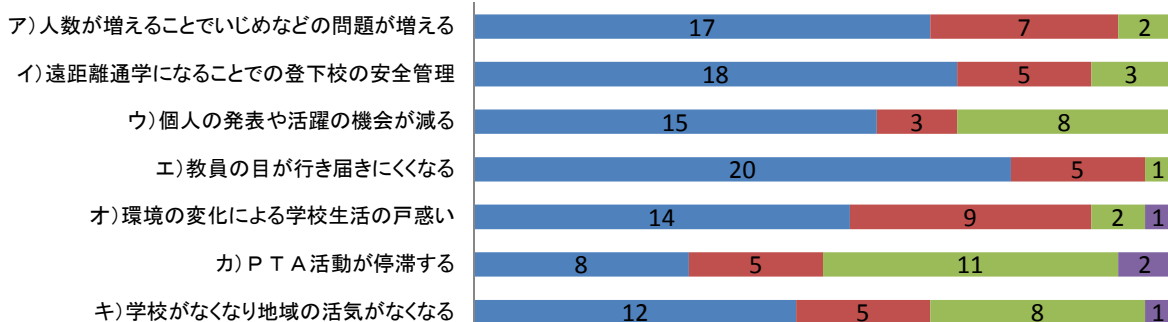
再編することについて期待すること

■ 4 そう思う ■ 3 ややそう思う ■ 2 あまり思わない ■ 1 思わない ■ 未記入



再編することについて不安に感じること

■ 4 そう思う ■ 3 ややそう思う ■ 2 あまり思わない ■ 1 思わない ■ 未記入

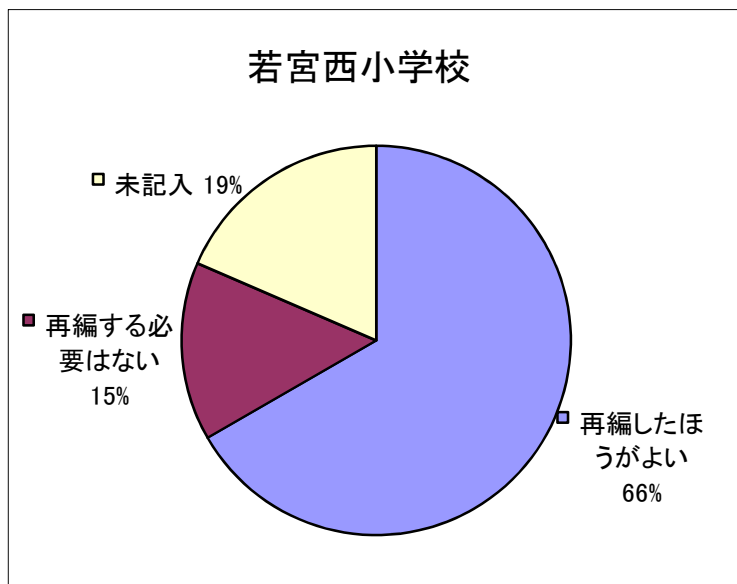


学校再編に関するアンケート結果(若宮西小学校)

児童数	世帯数	配布数	回収数	回収率
40	33	33	27	81.8%

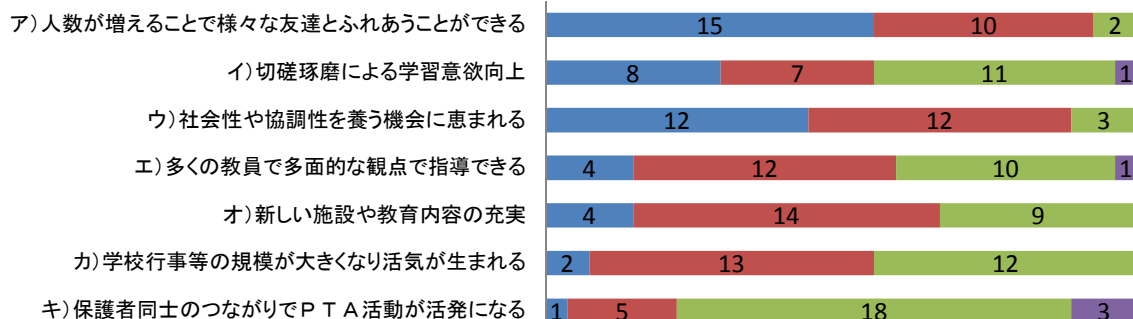
アンケート結果

再編したほうがよい		再編する必要はない		未記入	
18	66.7%	4	14.8%	5	18.5%



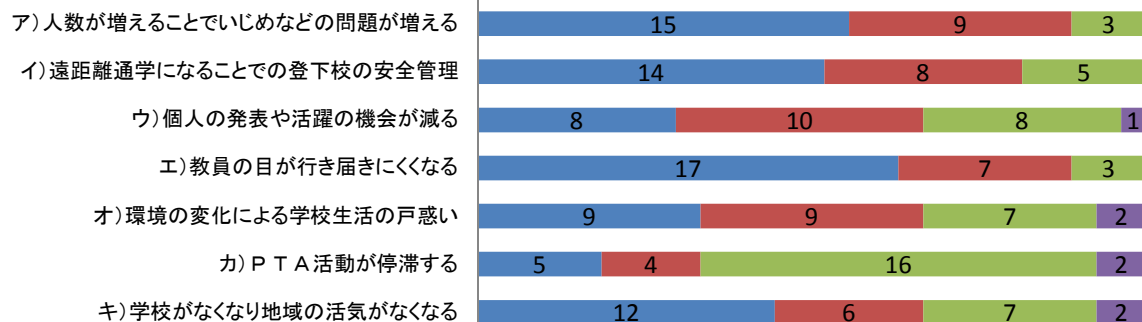
再編することについて期待すること

■ 4 そう思う ■ 3 ややそう思う ■ 2 あまり思わない ■ 1 思わない ■ 未記入



再編することについて不安に感じること

■ 4 そう思う ■ 3 ややそう思う ■ 2 あまり思わない ■ 1 思わない ■ 未記入

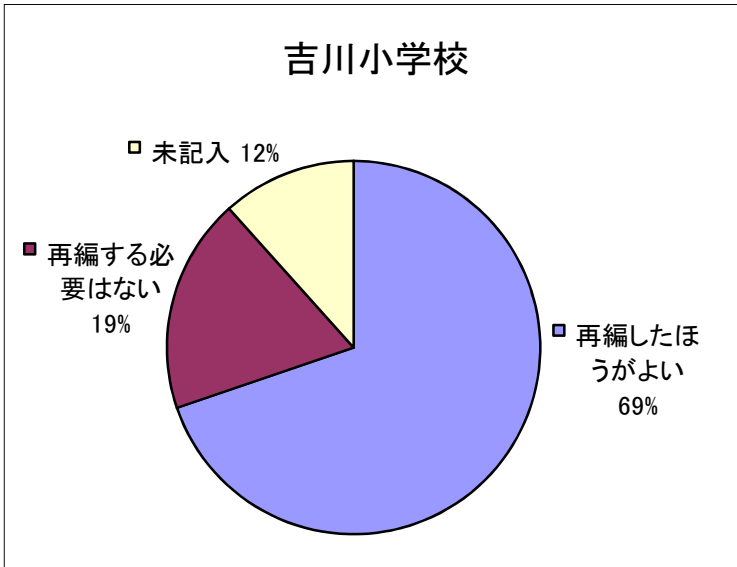


学校再編に関するアンケート結果(吉川小学校)

児童数	世帯数	配布数	回収数	回収率
71	54	54	43	79.6%

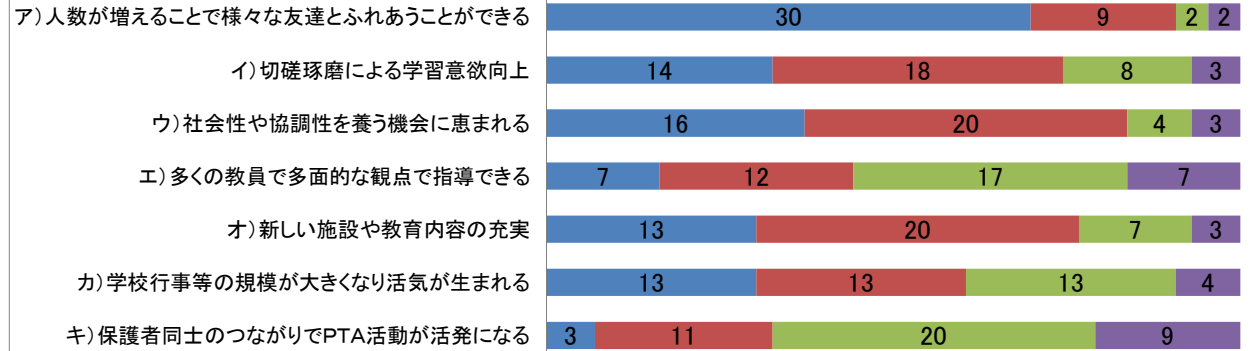
アンケート結果

再編したほうがよい		再編する必要はない		未記入	
30	69.8%	8	18.6%	5	11.6%



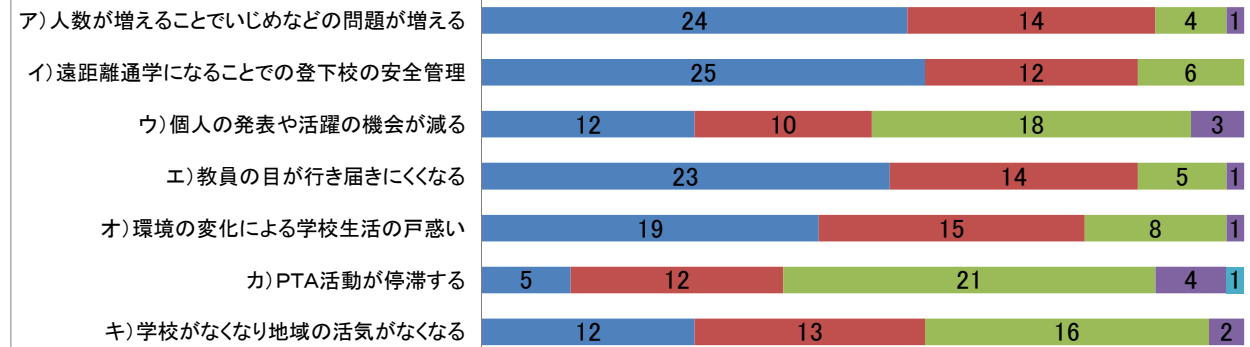
再編することについて期待すること

■ 4 そう思う ■ 3 ややそう思う ■ 2 あまり思わない ■ 1 思わない ■ 未記入



再編することについて不安に感じること

■ 4 そう思う ■ 3 ややそう思う ■ 2 あまり思わない ■ 1 思わない ■ 未記入

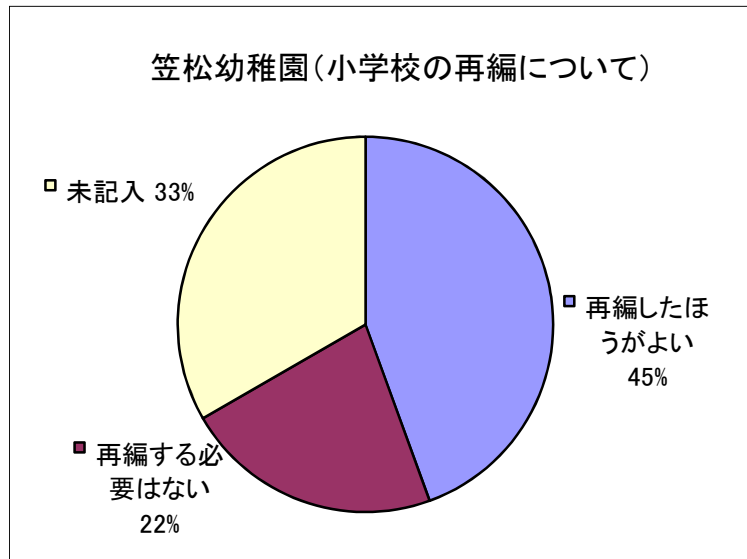


学校再編に関するアンケート結果(笠松幼稚園)

園児数	世帯数	配布数	回収数	回収率
9	9	9	9	100%

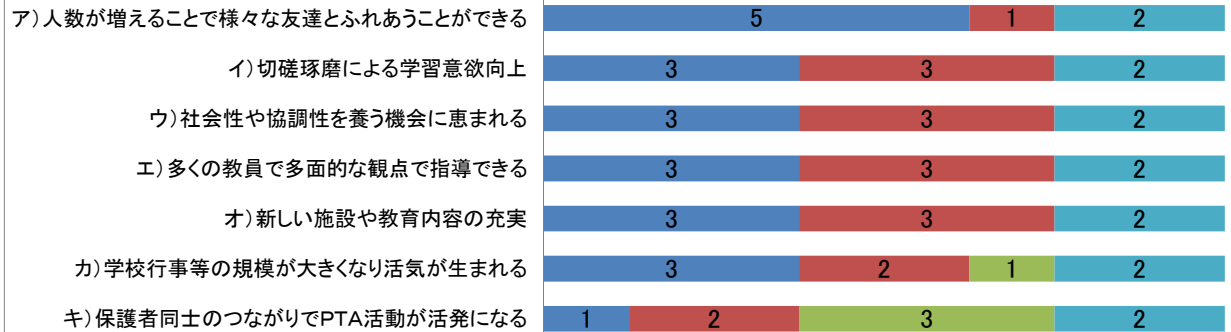
アンケート結果

再編したほうがよい		再編する必要はない		未記入	
4	44.4%	2	22.2%	3	33.3%



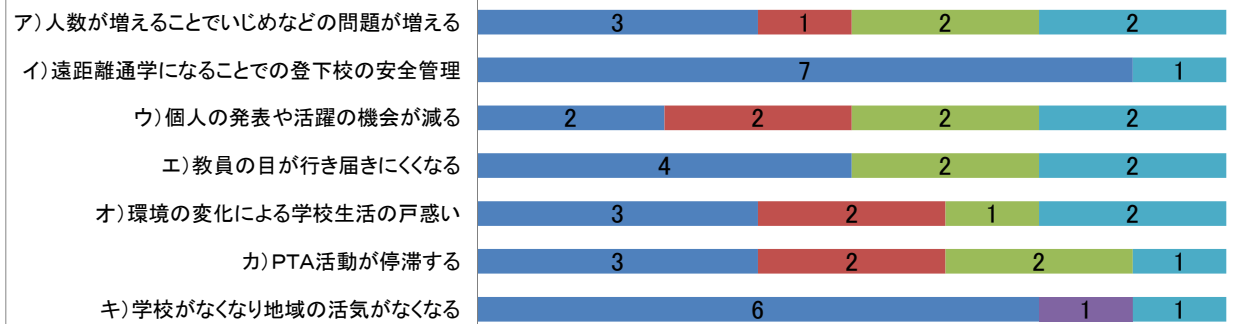
小学校が再編することについて期待すること

■ 4 そう思う ■ 3 ややそう思う ■ 2 あまり思わない ■ 1 思わない ■ 未記入



小学校が再編することについて不安に感じること

■ 4 そう思う ■ 3 ややそう思う ■ 2 あまり思わない ■ 1 思わない ■ 未記入

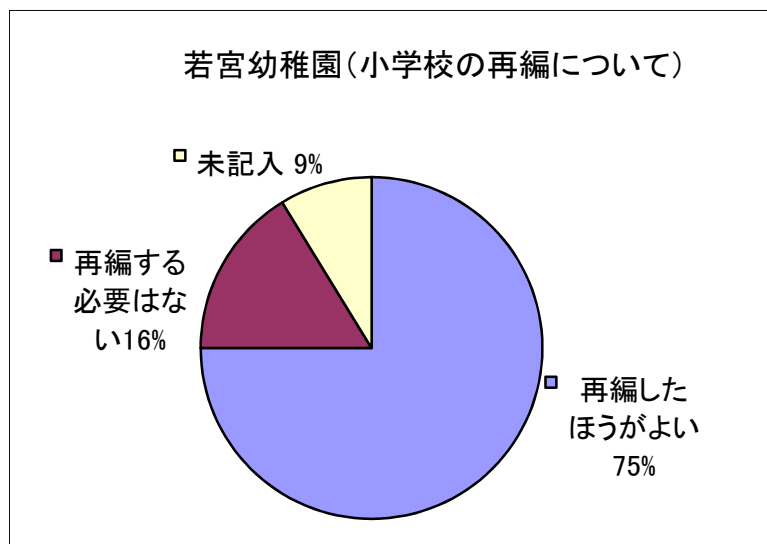


学校再編に関するアンケート結果(若宮幼稚園)

園児数	世帯数	配布数	回収数	回収率
104	89	89	80	89.8%

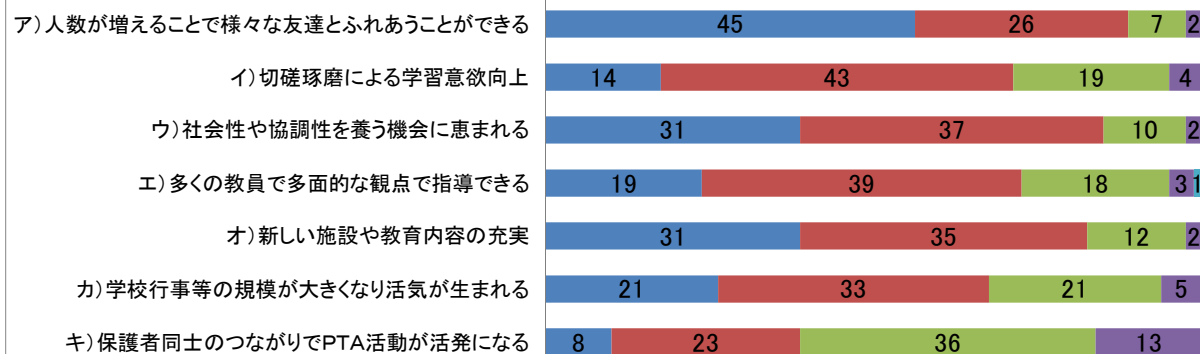
アンケート結果

再編したほうがよい		再編する必要はない		未記入	
60	75.0%	13	16.3%	7	8.8%



小学校が再編することについて期待すること

■ 4 そう思う ■ 3 ややそう思う ■ 2 あまり思わない ■ 1 思わない ■ 未記入



小学校が再編することについて不安に感じること

■ 4 そう思う ■ 3 ややそう思う ■ 2 あまり思わない ■ 1 思わない ■ 未記入

